

小1プロブレム解消のための指導方法等の工夫について

下関市立勝山小学校

学習環境の整備

子どもが安心感をもち、自分の力で学校生活を送ることができるように学習環境を整える。

楽しい授業づくりと一人ひとりに応じた支援



身体表現や具体的な操作活動を多く取り入れた楽しい授業

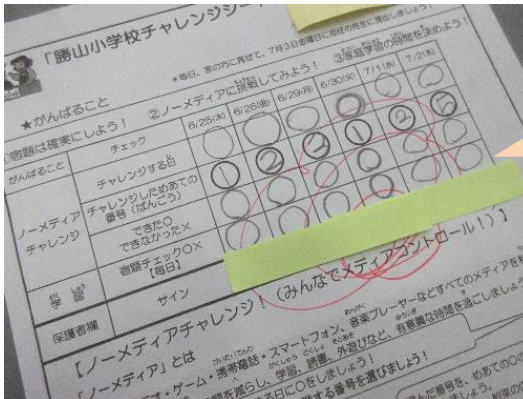
栄養教諭による給食指導（一人ひとりに声をかけて支援しています）



成果

体を動かす、楽しい授業を工夫することで、慣れない小学校生活に対する不安を軽減し、楽しみな登校につなげることができた。また、担任だけでなく、生徒指導主任、養護教諭、栄養教諭など、学校全体での支援体制を活用して、望ましい学校生活が送れるようになった。

生活習慣・学習習慣の定着に向けた家庭との連携



学期に1回実施「ノーメディアチャレンジ週間」ノーメディアで家庭学習に取り組みます。

学年だよりを毎週発行して、学校での指導の様子や子どもたちの様子などをきめ細かに家庭に知らせました。



成果

学習の様子などをきめ細かに家庭に知らせることができた。人数が少ないことで、一人ひとりの学校生活での変化にすぐに気付いて、こまめに家庭に連絡でき、個に応じたきめ細やかな指導につなげることができた。また、家庭学習習慣の定着に向けても家庭と連携できた。